

適用規格		E I A / T I A / T S B 4 0 カテゴリー5			
定 格	使用温度範囲	1 -55℃ ~ 85℃		保存温度範囲	-25℃ ~ 60℃
	電 圧	AC 125V		電 流	500 mA
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz. AC) で測定する。 	230 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	近端漏話減衰量	100 MHzでの各ペア間の特性を測定する。	40 dB以上	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 250 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 2 時間試験する。	① 5 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 250 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。		○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 500 時間放置する。	① 接触抵抗: 250 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1 MΩ以上 (高湿時) 10 MΩ以上 (乾燥時) ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55±3 → 5~35 → 85±2 → 5~35 °C 時間 30~35 → 5以内 → 30~35 → 5以内分 を 5 サイクル試験する。	① 接触抵抗: 250 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	① 接触抵抗: 250 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	-
	はんだ耐熱性	はんだ温度 260 ± 5 °C, 浸漬時間 10 ± 1秒間で試験する。	外観の変形及び端子などに著しいガタがないこと。	○	-
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ± 2 °C, 浸漬時間 3 ± 1 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が新しいはんだで濡れていること。	○	-
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
1	6	DIS-E-00005497	KIM JAEHYEON	KG. OKITA	20210518
備考			承認	HO. MIWA	20050105
1 1 使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。 試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			検 図	TH. KAMEYA	20050105
			担 当	SS. SATOH	20050105
			製 図	SS. SATOH	20050105
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-121543-50-04	
HRS	製品規格表		製品名	TM11R-5N2-88 (50)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0222-3952-5-50	1/1